

様式第4号(第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和 6 年 4 月 3 日

(あて先)山鹿市議会議長

議員名 古 川 和 博



山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第5条の規定により、次のとおり報告します。

1 収入(政務活動費)額 240,000 円

2 支出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	53,070	愛媛県西条市
研 修 費	72,920	山鹿市議会研修会、地域テック九州、全国地方議会サミット2023
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	1,600	名刺作成(1/2)
資 料 購 入 費	122,476	新聞
人 件 費	0	
事 務 所 費	12,000	タブレット通信費
合 計	262,066	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 金 0 円

(支出額が収入額を超えるときは、0円と記入)

山鹿市議会

議長 服部香代 様

移住定住施策について調査研修

令和 5 年 10 月 20 日

期日：2023 年 10 月 10 日 11 日

研修日 11 日 午前 9:30～11:00

場所：愛媛県西条市議会 第 2 委員会室

西城市議会事務局長

曾我部道昌氏

// 議事課

矢野 宏之氏

// 市民生活部移住推進課長 森本 素史氏

山鹿市議会議員 清風やまが

松見 真一

//

古川 和博

人口：令和 4 年 12 月末 105,616 人(男性 51,115 人 女性 54,461 人)

愛知県下第 4 位

世帯数:50,664 世帯

調査研修内容

「田舎暮らしの本」2021 年 2022 年全国一位の若年層の移住定住に
繋げる事業につて

- ① 移住定住施策のきっかけ(住民発信か行政指導か)
- ② 具体的な取り組み内容
- ③ 取り組みの成果と課題
- ④ 今後の移住定住施策の方針・展開は

① 前副市長が総務省出身で今後の西条市の重要施策一つとして取組始めた。
当初は市民も市役所職員もあまり関心がなく苦勞した。

② [LAVE SAIJO]サイトによる移住促進情報の発信

③移住検討者のファンクラブへの登録誘導の取組をはじめ愛媛県が実施する
東京・大阪での移住フェアに出展や西条市単独の移住セミナーを実施し
移住一泊二日の体験ツアーに招待(H30年～R4年度)

61組 168人招待うち 14組 39人が移住済み

お試し移住用住宅を貸出最大 6泊 7日体験してもらう(R元年～R4年度)

37組 77人利用うち 9組 24人が移住

空家バンク・移住者住宅改修補助金を交付

空家バンク登録件数:売却 170件賃貸 42件(R5年3月末)

成約件数:売却 40件賃貸 6件 //

その他東京 23区からの移住者に対して移住支援金制度 市民等の交流促進と
チャレンジを応援する施設 SAIJO BASE の運用開始 婚活イベントなどの取
組をおこなっている

西条市の移住施策は「人と人をつなぐ」ことをコンセプトの事業を実施

④移住検討者が移住後にイメージする生活に近い人に逢い、相談できることがカ
ギであり移住後も引き続き相談にのって頂くための地域コミュニティの参加や移
住相談員、移住支援員、先輩移住者が連携して移住者、移住検討者のサポートする
体制の整備が特徴です

今後の取組

移住支援者⇒地域のよき理解者の発掘

人口減少に対する地域の理解を深める必要がある

地域課題として各地域での独自の取組が必要

地域自治組織との連携

西条市の取組はターゲットを大都市圏の若年層に絞り他の市町村と差別できる魅
力をうまくプロモーションし愛媛県の移住フェア年 6回西条市でも東京 4回大阪
2回行っている

西条市の魅力

◎製造業がさかん、働く場所も豊富 四国最大の工業地帯

◎農業がさかん 豊富な野菜や果物 日本一の生産量はだか麦 あたご柿

◎海・山・川・まちが近く利便性がよい

◎自然環境もよく田舎過ぎない

◎ICT教育や子育て環境も抜群

◎何と言っても“水”の都「うちぬき」自噴水

◎ローカルベンチャー育成

◎スポーツアクティビティやアウトドア

◎若者のネットワークやコミュニティ

所 見

西条市の移住者の推移は、令和 2 年度は年間 300 人程度が、令和 3 年度 1,177 人 4 年度 1,050 人と急劇に増加し本年度も増加傾向にある
根底には、総務省出向である副市長による人口減少に対する危機意識が、様々な施策となり移住推進課3名からのスタートの中に、移住・定住希望者は移住定住前に西条市の知り合いを増やす絆づくりに力点をおき、動かない区には、時間をおき、本事業に前向きな対象地域自治会長と積極的なコミュニケーションを醸成されプロモーションが効果的になり移住者が移住者を呼ぶ好循環が出来つつある。
愛媛県が実施する、移住フェアに年6回参加など市を挙げて取り組まれ
今後は移住したい田舎から、“住み続けたいまち”へまちの総合力を訴え100年先200年先を見据えたまちづくりに取り組まれている。

山鹿市議会議員 古川 和博

領収証

№ 05051

令和 5 年 9 月 26 日

古川 和博 様

金額		百万	9	千	50	円	160
----	--	----	---	---	----	---	-----

但し、旅行代金・申込金・航空券・JR券・宿泊券・その他

上記の金額正に領収いたしました



備考欄

株式会社 グレーストラベル

〒861-0134 熊本市北区植木町舞尾620
ショッピングプラザ ウエッキー2F

TEL.096(201)3860

FAX.096(201)3859

取扱者



金額の訂正及び取扱者印ない場合は無効です

愛媛県西条市 10月10日 ~ 11日

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.7114

日付 2023年 10月 11日 12:46

車番 000108 0000

基本運賃 ¥910円

合計 ¥910円

上記の様に領収致しました

消費税 11%

登録番号

T3-5000-0100-910

毎度ご乗車ありがとうございます。
お忘れ物・お問い合わせは上記まで
ご連絡ください。渡部タクシー (株)
西条市東町275-5

TEL : 0897-56-0222

山鹿市議会

議長 服部 香代 様

新人議員特別セミナー in 玉名

議員の資質向上と議会運営の基本

全国セミナーである高沖秀宣講師により

1. 資質向上の在り方
2. 二元代表制における議会活動
3. 議会運営の基本と一般質問
4. 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

上記のプログラムにより受講、特に 2. 二元代表制について

議案を審査する専門性を身につけなければ、確かな物と判断し賛成する事が出来ず絞り込みする事も出来ない、実質議会は、首長の追認機関になっている現状である事

二元代表制は、機能しているのかとの問いに

首長優位の仕組みである専決処分・再議制度・予算修正権の限界など、かなり強い権限があるものの、通年議会にすれば専決不要であり再議制度に対しては 2/3 以上の議決で否決できるなど対抗措置もあるが、現況では、議会全体までに及ばないが、自治体議会をめぐる全国の新しい状況として

住民に開かれ住民とともに歩む議会など、これまでの監視型議会から政策提言型議会へ移行している中、議会改革度ランキングにおいて政令市である熊本市議会でさえ 174 位と改革には遅れている現状を認識し、上位にある議会では、機能強化に向けた議員間討議が活発に行われる事で政策の中身がより住民側に立った事業となる事など、今後、山鹿市においても後塵を拝することなく積極的な議員間討議ができるように自己研鑽をつむ必要性を強く感じました。

山鹿市議会

古川 和博

新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 玉名!!

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ玉名地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

- 1 議員の資質向上の在り方
- 2 「二元代表制」における議会活動
- 3 議会運営の基本と一般質問
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

日 時	2023(令和 5)年 4 月 13 日(木) 13:30~16:00 (2 時間半) ※受付開始は 13:00
会 場	玉名市民会館 第2会議室 玉名市岩崎 152-2 tel0968-73-5107
受 講 料	7,000 円(議員)、4,000 円(市民・職員)(当日払) ※ テキスト代 2,000 円含む(お持ちの方は持参願います)

講 師	自治体議会研究所 代表 高沖秀宣 (議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長) 1953 年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002 年 4 月から三重県議会事務局で、政策 法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。 著書『自治体議会改革講義』(東京法令出版、2018 年)をテキストに使用(当日配付)
-----	---

申込方法	下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。 (参加者・講師はマスク原則着用。消毒、3 密には十分留意して実施予定。)
------	---

申込み・ 問合せ先	自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣) mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9 時~19 時)
--------------	--



使用テキスト

領 収 書

吉川 和博 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、「地方議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 5 年 4 月 13 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣



山鹿市議会

議長 服部 香代 様

第1回 地域×Tech九州研修報告書

令和5年5月19日

期日：令和5年5月19日

会場：博多国際展示場&カンファレンスセンター

参加議員

松見 真一

古川 和博

九州では初めてとなる、持続可能な地域づくりに貢献する45社が一同に出店する地域テックが5月18日19日の2日かけ博多国際展示場で開催されました。

各ブースとも全国トップクラスの最先端テクノロジーを売りに大盛況の中、同時開催のセミナーにおいて19日に行われた

- ①地方創成セミナーにて(株)あわえ 吉田代表による「人口減少でもにぎやかな町を創る」と題して、28社ものサテライトオフィスの誘致に成功された集積のメカニズムの解説
- ②マイナンバーカード交付率全国1位宮崎県都城 池田市長から全国トップ実現でのデジタル化の取組と題して、書かない窓口をテーマに(出退勤管理マイナンバー・電子母子手帳・オンライン申請300手続き)など取り組む中で、デジタル化はアナログでとの解説
- ③地域公共交通を全域で展開される荒尾市 浅田市長から相乗りタクシー「をもやい」の取組では、ヒトのやる気を引き出し・モノの気(熱気)を生み出し・町の気(いい空気)を創り出すことで、好循環の環境が出来上がる事と解説

まとめ、昔の横並び方式での地方創成では、立ち行かなくなり、今からの自治体経営は、民間感覚の導入無くしては進まない事、すでに競争の時代が始まっていて、国は、地方創成に頑張っている自治体を支援する事に力点を置いている事など、講師の方々に共通している「全ては、人財に限る」との言葉から、山鹿市が勝ち組として生き残る術として人財育成及び民間活力の取り込みに1日でも早く取り掛かることが喫緊の課題であり、執行部との共通認識を図らなければと強く感じました。

山鹿市議会

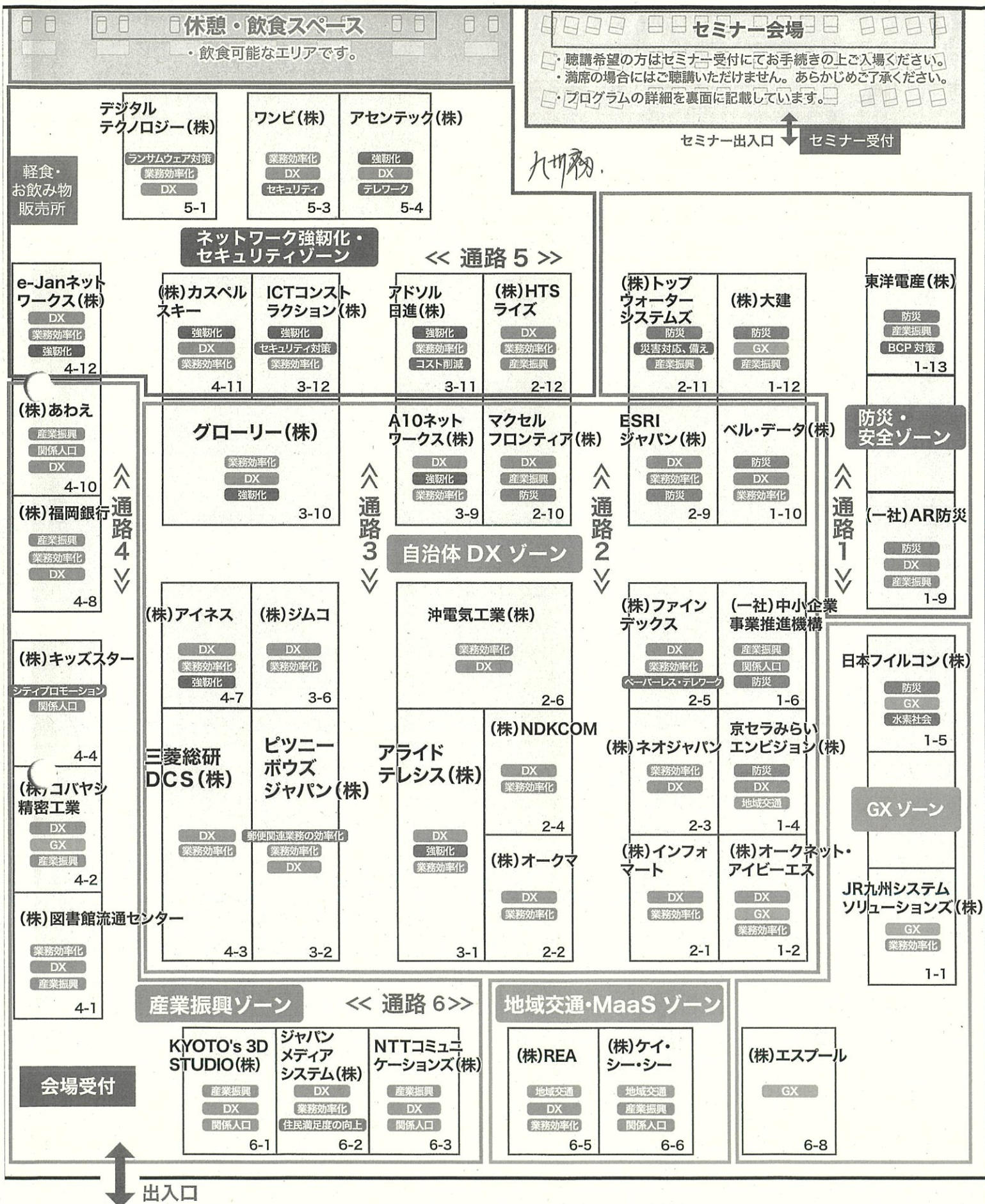
古川 和博

会場案内図

第1回

地域 × Tech 九州

2023年
会期 5月18日(木)・19日(金)
会場 博多国際展示場&カンファレンスセンター
出展社名一覧(50音順)を裏面に記載しています



お食事は展示会場内「休憩・飲食スペース」もしくは、近隣レストランをご利用ください。

最寄施設・徒歩3分圏内に「博多美蓉」、「ウエスト」、「やよい軒」など飲食店が多数ございます。

5月19日 交通費
地域チケット九州

領 収 書

Receipt

領収年月日
金額

2023.5.19 土川 和博 様

¥7,220

上記金額確かに領収いたしました

購入商品

JR乗車券類 JR tickets

(40151 4枚)
九州旅客鉄道株式会社

新玉名駅

新玉名駅MV50発行 50152-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

山鹿市議会

議長 服部 香代 様

適正な議員定数の決定方法及び一般質問を通した議員力向上研修

令和5年6月26日

期日：令和5年6月26日

場所：山鹿市役所会議室

報 告

1.表題の研修会を題材に熊大 伊藤洋典教授を講師に聴講

- ・ 議員定数の問題の根本
- ・ なり手不足問題（最近の報道から）
- ・ 議会イメージの転換
- ・ 行政のチェックから政策提案へ
- ・ 議員間討議と政策提案
- ・ 議会の役割と一般質問
- ・ 議会運営を見直す

講 評

上記のテーマに沿って市民のアンケート調査をもとに、何故、議員・議会との距離感が縮まらないのかの問に、議員の情報発信が足りてなく（不足）している事、住民が期待しているのは、議員とのコミュニケーションである事、議会に今後求められているものは、討議による意思形成であり、これまでの行政のチェックから政策の提案である事など認識を新たに今後の議員活動の指針として生かしていかなければと考えました。

山鹿市議会

古川 和博

支 払 証 明 書

令和5年6月26日

古 川 和 博 様

金額 3,000 円也

件名 令和5年度山鹿市議会研修会講師謝金

支払先（者）

熊本大学法学部教授

伊藤 洋典 様

上記のとおり確かに支払いました。

山鹿市議会事務局局長 小 山



山鹿市議会

議長 服部香代 様

令和5年7月10日

山鹿市議会議員 古川 和博

研修報告書

参加テーマ： 全国地方議会サミット 2023
変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義

日時： 令和5年7月5日（水）7月6日（木）

場所： 東京都新宿区戸塚町 1-104
早稲田大学大隈記念講堂

内容：基調講演 北川正恭

戦後の地方政策・地方分権自治法・実走するために前例主義からの脱皮
民意の反映・政策作成・基本的には議員条例提案
地方議会が地方を変える・監視機能からの脱皮・ミッションオリエンタテッド等

河野太郎 DX 大臣 ビデオによりメッセージ
メリット

熊本市住民票などコンビニ交付 10 円
職員の効率化
デジタルの恩恵 移動が困難な方
医療情報の一元化
キャッシュレス 自治体サース

01 変わる社会 デジタル

担当 佐藤ひろのり 都城市

都城市フィロソフィ

横須賀市 LOGO チャット導入

問題 セキュリティ GPT のルール

長野図書館長 森いずみ

県内全 77 市町村 電子図書館

「ここに暮らしていて良かった」と思える

持続可能なまちづくり 地域づくりのために

02 オンラインとデジタルを活かす

担当 東北大学 河村和徳

東日本大震災

やってはいけないこと

段階で考える

議会でデジタルを進める上での基本的な部分

目的があるからデジタル化を進める意識

議員は有権者の「代理人」という視点

デジタルインクルージョンの視点

デジタルオンライン活用最前線

取手市議会 金澤克仁

常任委員会でハイブリ型現地視察

オンライン報告会は事前申し込み制

まちだん 宮崎市議会 財前

実証の情報共有

今までより市民は議員に相談し易くなった

議会もチャレンジしないとイケない時代

市民のための議会

03 デジタルが拓くあたらしい民主主義

早稲田大学マニフェスト研究所 中村健

つくば市長 五十嵐 立青

スーパーサイエンスシティ構想

インターネット投票

障害者 高齢者等の困ったを解決

全国の学校の生徒会等でトライアル インクルーシブな社会の実現

北海道芽室町選挙管理委員会

長野県 豊丘村の取組み

02-01 鼎談「地方分権の20年とこれからの10年を展望

北川正康 片山善弘 広瀬勝也

1994年 省庁編成 政治改革

1999年 成長から成熟

県民の視点 情報公開

地方分権 地域の事は地域の住民で決める

議会の責任 八百長や学芸会はダメ

議会の条例による上書き

コロナ明けの自治体 通達はダメ
特別交付金により弱体化
量的削減ではなく 地方分権壁はないか

02-02 土山希美枝 北海道別海町 北海道鷹栖町

一般質問検討会議

効果 新人議員が活躍

SNS 傍聴ガイドブック

通信簿 住民の関心が高いものは委員会 調査研修

02-03 論点シート 多くの意見を聴く

大正大学 江藤

今改めて考える議選監査委員の意義と使命

可児市議会議選監査委員川上

前回までの監査で課題の上がった事案について、その後どのような対応がなされたか業務改善について検討・実施

02-04 議会の政策立案の非定型性

前大津市議会局長 清水克士

行政監視機能 政策立案機能 住民広聴機能

所 見

早稲田大熊講堂において、会場参加者650名オンライン200名の聴講者が集い
二元代表制の意義を改めて再認識しました。

多くの自治体議員や大学教授、議会事務局等の研修・講演を拝聴する中、議員活動は
議会開催日だけでは無く、通常の日常生活の中でどれだけ市民の声を聞いているの
か、日常の生活の中にこそ解決すべき問題が存在していること等、議員として、高い
問題意識をもって活動していかなければならないと、今後の議員活動の在り方を見直
すいい機会でした。

領収証

№ 05022

令和 5 年 6 月 16 日

古川 和博 様

金額	百万	千	円
	9	55	700

但し、旅行代金・申込金・航空券・JR券・宿泊券・その他

上記の金額正に領収いたしました

備考欄

株式会社

グレーストラベル

〒861-0134 熊本市北区植木町舞尾620

ショッピングプラザ ウエッキー2F

TEL.096(201)3860

FAX.096(201)3859

取扱者

金額の訂正及び取扱者印ない場合は無効です

東京早稲田大学 7月5日~6日

領 収 証

2023 年 7 月 3 日

古川和博 様

¥ 3,200 円

収 入

印 紙

但し 名刺印刷(台紙520円)

上記金額正に領収致しました

現金
小切手
手形
相殺
振込

アサヒ印刷

〒861-0501 山鹿市栄町285(熊日支局前)
TEL(0968) 43-3348 FAX 43-3507

名刺1000/2 1600円



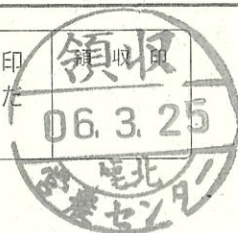
購買品送り状兼代金請求書

送状

当予	納品予定日	取引日	ルート	決済方法	決済日	費用配賦先	供給No.	送り状No.	元送り状No.	
		2/25								
配住 送所					氏名					様
供住 給所					氏名					様
品名コード		品名	規格	供給数量	供給単価	供給金額	区	値引金額		
		日本農業新聞		12	2,623	31,476				
		R5.4月~R6.3月								
備考		鹿本農業協同組合			合計	供給金額 消費税等	値引金額 請求金額			
		登録番号 T3330005003177			¥31,476					

毎度ご利用ありがとうございます。

消費税率	税込金額	消費税額等
10 %	31,476	2,881
8 %※		
非税		

注) ※は軽減税率対象品目
【不許複製】購買：EKKO020(「A」利用者)現金受領の場合は、本票への領収印
をもって領収書にかえさせていただきます。

収入印紙



配送印

領収証

No. _____

古川 和博 様

6 年 3 月 27 日

金額

¥ 4 0 8 0 0

内

但 新聞購読料 R5.4月~R6.3月

消費税等

上記正に領収いたしました

現金

小切手

HISAGO #778



読売センター山鹿

所長 飯田 命人

〒861-0501

山鹿市山鹿1 温泉プラザ山鹿内

TEL0968-43-2847 FAX0968-36-9878

登録番号 T4810157808703



領収証

ご愛読者コード

年 月分

古川 和博 様

銘 柄	部 数	金 額	備 考
R5.4月~11月	8	3,400	27,200
R5.12月~R6.3月	4	4,000	16,000
合 計(消費税込)		¥ 43,200-	

軽減税率対象品目(内)消費税額 軽8% ¥3,200-

上記金額確かに領収
致しました

領収日

R6年3月26日

三加和新聞販売店

代表 竹下 道直

熊本県玉名郡和水町板楠2576

TEL34-2870 / FAX34-2185

取扱新聞

熊本日日新聞

朝日新聞

毎日新聞

西日本新聞

日本経済新聞

日刊工業新聞

英字新聞

小中学生新聞

日刊スポーツ

スポーツニッポン

西日本スポーツ

各種週刊誌

登録番号:T7810934954691

領収書

令和6年3月22日

古川 和博 様

¥ 7,000 -

但し、全国農業新聞代 令和5年6月~令和6年3月分

上記のとおり、領収いたしました

山鹿市農業委員会



山鹿市 納付通知書兼領収証書

年度 令和 5年度	会計 1 現年度	繰越 21	款 6	項 1	目 1	節 1	細節	主管課 議会事務局
--------------	-------------	----------	--------	--------	--------	--------	----	--------------

住所 〒861-0601
熊本県山鹿市鹿北町四丁
6 2 3 番地 1

氏名 古川 和博 様



通知書番号 259682	調定番号 100002123	納付額 12,000 円
発行日 令和 6年 3月14日	摘要 タブレット端末通信費（令和 5 年度分）	

納入期限日

上記の金額を領収しました。

領 収 日 付 印

上記の金額を納付してください。

令和 6年 3月14日

山鹿市長

早田 順一



納 付 場 所

- ・山鹿市役所（本庁・市民センター）
- ・肥後銀行
- ・熊本銀行
- ・熊本第一信用金庫
- ・九州労働金庫
- ・鹿本農業協同組合



熊本県山鹿市

※この納付通知書兼領収証書は5年間大切に保管してください。（納 付 者 保 管）